

防火
防災
管理者選任(解任)届出書

① 平成〇〇年〇〇月〇〇日

尾三消防本部消防長 殿

届出者
② 住所 東郷町大字〇〇字〇〇番地〇〇
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏名 〇〇〇〇株式会社
代表取締役社長 〇〇 〇〇 印

③ 防火
防災
下記のとおり、管理者を選任(解任)したので届け出ます。

記

防火対象物 建築物その他の工作物	所在地	④ 東郷町大字〇〇字〇〇番地〇〇				
	名称	⑤ 〇〇ビル(1階 喫茶〇〇) 電話(〇〇) - 〇〇〇〇				
	用途	⑥ 複合用途(飲食店)	令別表第1	⑦ 16項イ(3項口)	収容人員	⑧ 100人(25人)
	種別	⑨ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種		管理権原	⑩ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input checked="" type="checkbox"/> 複数権原	
	区分	名称		用途	収容人員	
	※令第2条を適用するもの	⑪				
※令第3条第3項を適用するもの	⑫ 喫茶〇〇		飲食店	25人		

防火・防災管理者	選任	フリガナ 氏名・生年月日	⑬ ^{びさん たろう} 尾三 太郎 平成 〇〇年〇月〇日生		
		住所	⑭ 日進市〇〇町〇〇番地〇〇		
		選任年月日	⑮ 平成〇〇年〇月〇日		
		職務上の地位	⑯ 店長		
	資格	講習	種別	⑰ <input type="checkbox"/> 甲種(<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input checked="" type="checkbox"/> 乙種 <input type="checkbox"/> 防災管理(<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)	
			講習機関	⑱ 尾三消防本部	
			修了年月日	⑲ 平成〇〇年〇月〇日 年 月 日	
	解任	氏名	⑳ 〇〇 〇〇		
			解任年月日	㉑ 平成〇〇年〇月〇日	
	理由	㉒ 人事異動のため			

その他必要事項 ㉓

※※ 受付欄 ※※ 経過欄

備考

- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。
- 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
- 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
- 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
- ※※印の欄は、記入しないこと。

防火（防災）管理者選任（解任）届出書 記入要領

項目		記入要領	
①年月日		届出年月日を記載します。	
②届出者		届出防火対象物等の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。（法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入し、代表者の印または社印を押印します。）	
③届出内容		1 「防火・防災」及び「選任（解任）」のうち、該当しない文字を二重線で消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	④所在地	届出防火対象物等の所在地を記入します。	
	⑤名称	届出防火対象物等の名称及び電話番号を記載します。なお防火対象物の一部を占有して営業しているテナント等の場合は階数と名称を当該防火対象物の名称の後に（ ）で記入します。	
	⑥・⑦用途	⑥は防火対象物等の用途を記入します。⑦は消防法施行令別表第1に掲げる用途区分を記入します。なおテナント等の場合は全体の用途記入の後に（ ）で記入します。	
	⑧収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物等全体の収容人員を記入します。なおテナント等の場合は全体の収容人員を記入した後に（ ）で記入します。	
	⑨種別	消防法施行令第3条の防火対象物等の区分に応じ、該当する□印にレを記入します。	
	⑩管理権原	届出防火対象物等について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」、分かれている場合は「複数権原」の□印にレを記入します。	
	⑪※消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、建物ごとの名称、用途及び収容人員を記載します。 2 建物が多く、欄に書ききれない場合は、適宜用紙を添付して記入します。	
	⑫※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	複数権原の防火対象物のテナント等の部分で、乙種防火管理講習修了者を防火管理者として選任する場合はここにテナント等の名称、用途及び収容人員を記入します。	
防火・防災管理者	選任	⑬氏名・生年月日	防火管理者となる者の氏名及び生年月日を記入します。
		⑭住所	防火管理者となる者の住所を記入します。（住民登録してある住所）
		⑮選任年月日	管理権原者から防火対象物等の防火管理者として指名選任された年月日を記入します。
		⑯職務上の地位	防火管理者として選任されたときの、組織上の地位（役職）を記入します。
		⑰種別	受講した防火（防災）管理講習の該当する項目にレを記入します。なお再講習を受講している場合は再講習の□印にレを記入します。
		⑱講習機関	防火管理講習会を受講した機関名を記入します。
		⑲修了年月日	修了証に記載された修了年月日を記入します。なお再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
	⑳その他	講習修了による資格者以外の資格者を選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。（例）規則第2条第7号（消防団員）	
	解任	⑳氏名	防火管理者を解任される者の氏名を記入します。
		㉑解任年月日	管理権原者から防火管理者を解任された年月日を記入します。
㉒解任理由		人事異動、退職等具体的に記入します。	
㉔その他必要事項		1 新たに防火管理者が必要になった理由等を記入します。 2 防火管理業務の外部委託を行う場合は、管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入します。	